

Office 10 パッケージ版 アンインストール

バージョン 10.2

アンインストール

Office 10をアンインストールする手順を説明します。

先にOffice 10のアプリケーションを削除し、後でデータを削除します。

Windowsの場合

Windows環境でOffice 10をアンインストールする手順を説明します。
先にOffice 10のアプリケーションを削除し、後でデータを削除します。



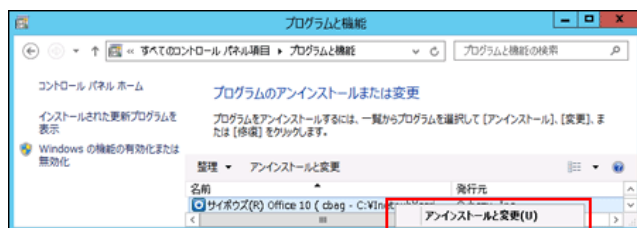
- 削除したデータは元に戻せません。アンインストールする前にデータをバックアップしておくことを推奨します。
[バックアップ](#)
- アンインストールは、インストール先のサーバーのAdministrator権限を持つユーザーで行います。
- 次のすべての条件に該当する場合は、Office 10をアンインストールした後に、運用に応じてApacheをアンインストールしてください。
 - Office 10のインストール時に同梱のApacheをインストールした。
 - Office 10以外でApacheを利用していない。[Apacheをアンインストールする](#)

アプリケーションを削除する

Office 10の実行ファイルなど、アプリケーションを削除します。
次の場合を例に説明します。

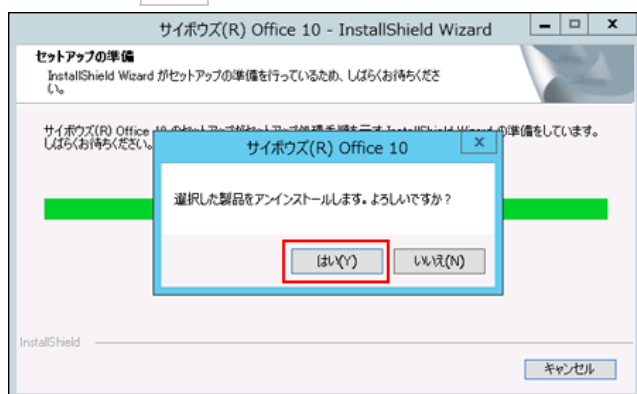
- Windows環境: Windows Server 2012 Standard
- インストール識別子: cbag

1. Windowsのスタートメニューから、「コントロールパネル」>「すべてのコントロールパネル項目」>「プログラムと機能」を開きます。
2. アンインストールするOffice 10を右クリックし、「アンインストールと変更」をクリックします。

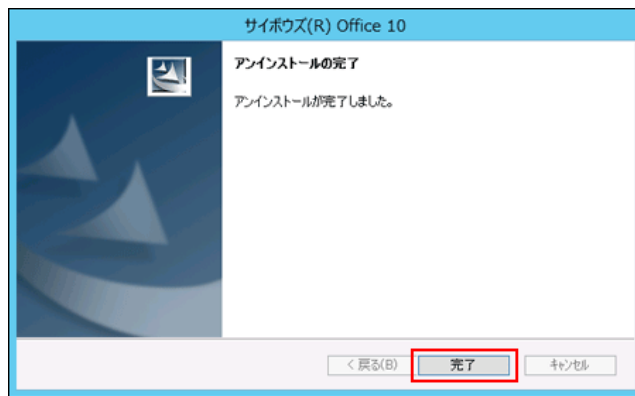


複数のサイボウズ Officeをインストールしている場合は、アンインストールする対象を選択します。

3. 確認画面で、「はい」をクリックし、アンインストールを開始します。



4. 「完了」をクリックします。



続いて、Office 10のデータを削除します。

データを削除する

アプリケーションを削除したあとに、不要になった次のディレクトリ配下のフォルダとファイルを手動で削除します。

- インストールディレクトリ
- データディレクトリ
- ドキュメントルートディレクトリ配下に作成された、バージョン固有のディレクトリ

[ファイル構成](#)

不要なデータの削除が完了すると、Office 10のアンインストール作業は終了です。



- 複数のサイボウズ Officeを1つのサーバーマシンにインストールしている場合
特定のOffice 10をアンインストールする場合は、Office 10の次の2つのディレクトリ配下のフォルダとファイルのみ削除します。
 - インストールディレクトリ
 - データディレクトリドキュメントルートディレクトリ配下に作成された、バージョン固有のディレクトリを削除してしまうと、お使いのサイボウズ Officeの画面が正しく表示されなくなります。

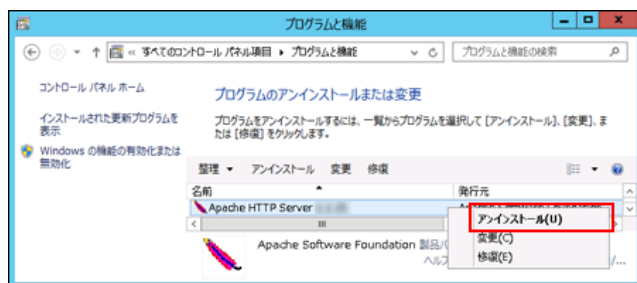
Apacheをアンインストールする

このセクションは、Office 10のWebサーバーにApacheを利用している環境向けの説明です。

Office 10をアンインストールした後、Apacheを使用する必要のない場合は、Apacheをアンインストールします。
次の場合を例に説明します。

- Windows環境: Windows Server 2012 Standard

1. サーバーマシンのデスクトップ画面に表示されるタスクバーで、Apacheのアイコンを右クリックし、表示されるメニューから「Exit」を選択します。
2. Windowsのスタートメニューから、「コントロールパネル」>「すべてのコントロールパネル項目」>「プログラムと機能」を開きます。
3. 「Apache HTTP Server 2.x.x」を右クリックし、「アンインストール」をクリックします。



4. 確認画面で、 をクリックします。

アンインストールが始まります。



Linuxの場合

Linux環境でOffice 10をアンインストールする手順を説明します。
先にOffice 10のアプリケーションを削除し、後でデータを削除します。



- 削除したデータは元に戻せません。アンインストールする前にデータをバックアップしておくことを推奨します。
[バックアップ](#)
- アンインストールは、root権限を持つユーザーで行います。

アプリケーションを削除する

Office 10の実行ファイルなど、アプリケーションを削除します。
次の場合を例に説明します。

- Linux環境: Red Hat Enterprise Linux 5
- インストール識別子: cbag

1. スーパーユーザーでログインします。

suコマンドを利用し、root権限でログインします。
“-”は必ず付けてください。

```
su -
```

2. アンインストールするOffice 10のデータディレクトリに移動します。

例: データディレクトリに「/var/local/cybozu/office/cbag」を指定している場合

```
cd /var/local/cybozu/office/cbag
```

3. アンインストーラー「uninstall_(インストール識別子)」を実行します。

例: インストール識別子に「cbag」を指定している場合

```
./uninstall_cbag
```

データを削除する

アプリケーションを削除したあとに、不要になった次のデータを手動で削除します。



- 複数のサイボウズ Officeを1つのサーバーマシンにインストールしている場合
特定のOffice 10をアンインストールする場合は、Office 10の次の2つのディレクトリ配下のフォルダとファイルのみ削除します。
 - インストールディレクトリ
 - データディレクトリドキュメントルートディレクトリ配下に作成された、バージョン固有のディレクトリを削除してしまうと、お使いのサイボウズ Officeの画面が正しく表示されなくなります。

■ 削除するデータ

インストール識別子が「cbag」である場合を例に説明します。

ファイル構成

- インストールディレクトリ配下のすべてのフォルダとファイル

```
cd /usr/local/apache2/cgi-bin/  
rm -fr cbag
```

- データディレクトリ配下のすべてのフォルダとファイル

```
cd /var/local/cybozu/office/  
rm -fr cbag
```

- ドキュメントルートディレクトリ配下に作成された、バージョン固有のディレクトリ配下のすべてのフォルダとファイル

```
cd /usr/local/apache2/htdocs/  
rm -fr cb1010
```

不要なデータの削除が完了すると、Office 10のアンインストール作業は終了です。